



救急訓練人形更新に伴い 分署長点検を実施しました

令和6年8月6日(火)

令和6年7月25日(木)に新しく救急訓練人形が志賀消防署富来分署に配備されたことに伴い、分署長点検としてシミュレーション訓練を実施しました。この人形は、訓練中の胸骨圧迫の評価をリアルタイムでモニタリングでき、訓練結果をパーセンテージとレーダーチャートで表示することができます。また、人形の顔色をモニター上で表現したり、呼吸を感じたり、様々な機能が付属しています。これまでの訓練人形に比べて、より生体に近い状況を再現することが可能となります。

今回導入された救急訓練人形を使用した訓練を積み重ね、隊員一人ひとりがより質の高い救命処置を身に付け、救命率向上に励みます。

決意表明

初期評価



モニター機能

気管挿管

